

皇學館大学地域社会研究会

活動報告

I. 活動を始めるきっかけ

現代日本社会学部の学会組織である現代日本学会の下部組織に位置付けられる研究部会の一つとして、平成 22 年 10 月 30 日の現代日本学会第 1 回総会で、「地域社会研究部会」という名称で開設が承認されたのがきっかけです。また、平成 22 年度皇學館大学現代日本社会学部「サテライト教室」事業の一環である「現代日本社会の課題ー地域連携に関わる大学ー」先進取組視察として、平成 22 年 11 月 6, 7 日に香川大学で開催された「全国まちづくりカレッジ 2010in 直島」に参加したことがもう一つのきっかけです。

学内では平成 23 年 3 月 1 日に地域社会研究会として活動を開始しました。対外的には平成 23 年 4 月 1 日に「皇學館大学地域社会研究会」として、いせ市民活動センターの登録団体となりました。

II. 活動の目的

「皇學館大学地域社会研究会会則」の第 3 条に記載されています。

第 3 条 本会は地域社会における研究や活動の促進をはかることを目的とする。

III. グループメンバーの構成

皇學館大学現代日本社会学部 1 回生 5 名、2 回生 11 名、3 回生 4 名、4 回生 6 名の計 26 名で活動しています。筒井琢磨先生と藤井恭子先生がサポート教員です。

IV. 現在の主な取り組み

① 例会・

毎週木曜日に例会を行っています。

活動場所は、皇學館大学の現代日本社会学科研究室やラーニングルーム「百船」、宇治山田駅前のサテライト教室「駅前ちょっとラボ」、伊勢銀座新道商店街内のサテライト教室「まちなか研究室」で行っています。

② 高柳の夜店

伊勢市内の高柳商店街で毎年 6~7 月に開催されている「高柳の夜店」に参加。ゲーム機（野球盤 ハーフパイフ）の作成と夜店でのゲームコーナーの運営を行いました。

写真①: 野球盤を作成する学生



写真②: 夜店のゲーム機で楽しんでいる子ども



③ 伊勢の夜祭

伊勢市内の伊勢銀座新道商店街で毎年7月に開催されている「伊勢の夜祭」に参加。

昨年度も2年前の夜祭の時に好評であった新味知カレーうどん

（伊勢うどんの麺に海鮮カレーをかけたもの）を販売しました。

今回はうどん200玉を用意し販売しようとしたが

夜祭当日は熱帯夜であったため温かいうどんである新味知カレーうどんは、

100食程度しか売れず赤字となってしまいました。

今年度も新道商店街の夜祭に参加できる機会があれば、

昨年度の経験を生かして次の項目で取り上げる

宇治山田の和紅茶（冷やして販売）と和紅茶に合う茶菓子を販売してみたいと思います。



夜祭りで新味知カレーうどんを売る学生



新味知カレーうどん

④ 宇治☆山田プロジェクト

このプロジェクトは、全国に伊勢の魅力伝えることを趣旨にしています。現在、とくに伊勢茶をテーマにしています。

2013年10月に伊勢茶で作った和紅茶のオリジナル商品「宇治山田の和紅茶」を伊勢市の有限会社木下茶園さんのご協力をいただき製作し、販売をしています。

県内だけでなく県外の方にも伊勢茶に興味を持っていただき、伊勢茶の消費を増やすだけでなく、三重県に足を運んでいただけるきっかけにすることを目的としています。



皇學館大学 宇治山田の和紅茶

和紅茶の一番の特徴は三重県産茶葉 100%を使用しているところで
パッケージにもこだわりがあります。最近若者のお茶離れが進んでいるので、
そういった方でも気軽に手に取っていただけるようなパッケージを心掛け作りました。
試作品をいくつか作り、その中で学生の評判が一番よかったものを採用しております。
味の特徴は、とても口当たりがよく、まろやかな味になっています。
普通の紅茶は全発酵という発酵工程を採用しており渋みが強くなります。
しかし、和紅茶は半発酵という発酵工程を採用しておりますので、渋みが少なくほんのりと
甘くなっています。だから、紅茶が苦手な方でもおいしく飲んでいただくことができます
みなさんが想像されている紅茶とは少し味が違うため、興味があるかたは、
chikenkogakkan@gmail.com までお問い合わせください。

⑤ 全国まちづくりカレッジ

2014 年は、第 15 回まちづくりカレッジ In 東海（9/13 9/14）に参加し活動しました。

1 日目は、主催である愛知県星城大学のご厚意で、星城大学周辺でのフィールドワークと
フィールドワークを行った後にどのようなことを思ったのか発表する
ワークショップの活動に参加しました。

2 日目は、星城大学の教室で参加した大学がそれぞれに研究発表を行い
他大学の活動の様子を見て今後 地域社会研究会ではどのような活動を行うか
考えさせられる良い機会となりました。

以下報告に関しては、第 15 回まちづくりカレッジ In 東海（9/13 9/14）の
具体的な活動について写真を用いながら紹介していこうと思います。

全国まちづくりカレッジ 2014 in 東海

●日時・場所

期日： 11 月 17 日（土）、18 日（日）

場所：星城大学 愛知県東海市大田地区周辺

●参加校

- ・皇學館大学（三重県） ・大分大学（大分県） ・益田清風高等学校（岐阜県）
- ・東海大学（北海道） ・松本大学（長野県） ・東海商業高等学校（愛知県）
- ・星城大学（愛知県） ・京都文教大学（京都府） ・飛騨高山高等学校（岐阜県）
- ・明治学院大学（東京都） ・愛知学院大学（愛知県） ・岐阜経済大学（岐阜県）
- ・香川大学（香川県）

●日程 - 1 日目 (11 月 17 日) -

12:30~12:30 受付

12:30~13:00 開会式 オリエンテーション

13:00~15:00 フィールドワーク

(太田川周辺、尾張横須賀周辺、高横須賀周辺、聚楽園周辺コース)

15:00~16:00 ワークショップ

(太田川駅前ソラト三階市民活動センター)

16:15~18:00 ワークショップまとめ、発表 成果は地域に還元

18:00~20:00 懇親会

●日程 - 2日目 (11月18日) -

08:30~09:00 受付 (星城大学4号館1階)

09:00~09:10 開会・説明 (星城大学4号館3階4301教室)

10:00~12:00 各大学研究発表

12:00~12:45 講評・次回開催校発表・閉会式

12:45~13:15 昼食 (オプションツアー参加者)

13:15~17:00 オプションツアー

(はんだ蔵のまち、常滑やきもの散歩道、大須商店街)

全国まちづくりカレッジ 2014 in 東海 参加メンバー



フィールドワークの様子

ワークショップの様子



皇学館大学の研究発表



V. 今後の方向性・課題など

まず これまで地域社会研究会は高柳 新道商店街と連携し続けているため
今後も地元の商店街と連携を行い、より深い関係性を築き学生として
伊勢を盛り上げていくこと

次に、和紅茶は基礎となる商品は完成しているものの、和紅茶を応用した商品は、
まだ作成できていないため、新たな和紅茶の研究会で飲み比べ等を行い
新商品開発し和紅茶の商品のバリエーションを増やすこと

また、和紅茶の販売ルートが未開発のままであるため、
一緒に和紅茶を販売していただける事業所を見つけ出すこと

最後に、今後もまちづくりカレッジに参加して、研究会で発見した伊勢の強みや
面白さを参加した他大学へ情報発信を行うこと
以上の4点について今年度は努力し、日本で誇れる三重県、日本で誇れる伊勢市、
日本で誇れる皇学館大学を目指していきたいと思います

